

農業経営基盤の強化の促進に関する

基本的な構想

(資 料 編)

平成18年12月

高 畠 町

年間総労働時間及び年間農業所得について

1. 他産業並の労働時間について

本県の他産業の労働時間については、5人以上の事業所において平均1,930時間（毎月勤労統計調査地方調査により）であるが、職種により非常にばらつきがあり、最低で1,832時間、最高で2,063時間となっている。同調査による全国平均の労働時間の推移と比較すると、100時間程度本県の労働時間が上回っている現状である。

年 度	12	13	14	15	16
総労働時間	1,853	1,836	1,825	1,828	1,816

農業労働時間については、山形県農業経営基盤強化促進基本方針及び、山形県農林水産業振興計画のいずれも2,000時間と定めているが、本町においては、他産業の労働について今後ますます時短が図られるのに伴い、農業労働時間については、近隣市町に添った1,800時間と設定して努力していくものである。

したがって、本町の基本構想の目標年間総労働時間については1,800時間程度、2人で3,600時間程度とする。

2. 他産業並の農業所得について

年間農業労働時間1,800時間→専業的農業従事者2人の労働時間3,600時間の範囲内で、現在の技術体系で効率的に労働とした場合(具体的営農類型を加味して考慮)→農業所得は年間おおよそ800万円となる→専業的農業従事者1人当たりの年間農業所得400万円となる。

一方、本県の他産業従事者の年間所得を国の示す方法により算出すると、

- ・ 所定内給与 242,000円(県内全産業平均)×12月×40年(他産業従事者平均従事年数)
 - ・ ボーナス 587,900円(県内全産業平均)×40年
 - ・ 退職金 21,700,000円(全国全産業平均)×0.804(山形県所定内給与/全国所定内給与)
- 《合計》 157,314,800円 を他産業従事者の生涯所得と見なすと、

他産業従事者の平均年間所得は、157,314,800円/40年=3,932,870円となる。

したがって、他産業年間所得と比較しても農業年間所得が若干上回ることになるが、10年後他産業賃金の上昇を勘案すると農業所得の目標達成時に、遜色のない所得が得られるものである。したがって、専業的農業従事者1人当たりの農業所得400万円が妥当であると思われ、基本構想の目標年間農業所得と定める。

1. 山形県労働時間（年平均結果）

《5人以上》

年 度	出勤 日数	総実労働時間		所定内労働時間		所定外労働時間		年間労働 時間換算
		実数	対前年 増減率	実数	対前年 増減率	実数	対前年 増減率	
平成12年	20.7	164.2	0.6	153.3	0.4	10.9	4.0	1,970
平成13年	20.8	162.4	△ 1.3	152.6	△ 0.6	9.8	△ 11.3	1,949
平成14年	20.5	158.9	△ 1.7	150.0	△ 1.2	8.9	△ 9.1	1,907
平成15年	20.5	159.9	0.6	150.4	0.6	9.5	2.7	1,919
平成16年	20.6	160.8	0.6	151.0	△ 0.1	9.8	9.7	1,930

資料：毎月勤労統計調査地方調査結果報告書（県総合政策室）

2. 産業別労働時間（平成16年平均）

業種・規模		出勤 日数	総実労働 時間	所定内 労働時間	所定外 労働時間	年間労働 時間換算
全 体 (5人以上)		20.6	160.8	151.0	9.8	1,930
産業 分類 別	建設業	21.4	169.1	159.9	9.2	2,029
	製造業	20.5	171.9	156.4	15.5	2,063
	運輸通信業	21.1	171.4	149.4	22.0	2,057
	卸小売業	21.0	153.3	147.9	5.4	1,840
	金融業	19.9	155.9	143.2	12.7	1,871
	サービス業	20.2	152.7	147.1	5.6	1,832
規模 別	5~29人	21.1	161.0	152.8	8.2	1,932
	30~99人	20.6	159.7	151.2	8.5	1,916
	100人以上	19.7	161.9	147.7	14.2	1,943

資料：毎月勤労統計調査地方調査結果報告書（県総合政策室）

所得 個人町民税の業種別課税状況の推移

(単位：人、千円、%)

区 分	種 別	税務義務者		所得金額	一人当たり 所得額	所得割合	
		人 員	構成比			金 額	構成比
15 年	給与所得者	8,187	86.1	21,174,700	2,586	480,174	83.7
	営業所得者	459	4.8	1,513,493	3,297	52,010	9.1
	農業所得者	282	3.0	736,113	2,610	9,067	1.6
	その他の所得者	494	5.2	888,239	1,798	14,873	2.6
	分離課税所得者	90	0.9	291,120	3,235	17,322	3.0
	合 計	9,512	100.0	24,603,665	2,587	573,446	100.0
16 年	給与所得者	8,449	86.9	21,645,007	2,562	504,729	84.7
	営業所得者	476	4.9	1,584,968	3,330	56,808	9.5
	農業所得者	176	1.8	395,486	2,247	4,761	0.8
	その他の所得者	542	5.6	942,183	1,738	13,809	2.3
	分離課税所得者	75	0.8	173,540	2,314	15,841	2.7
	合 計	9,718	100.0	24,741,184	2,546	595,948	100.0
17 年	給与所得者	8,528	83.8	21,605,851	2,534	500,503	84.2
	営業所得者	488	4.8	1,422,530	2,915	46,194	7.7
	農業所得者	157	1.5	295,219	1,880	3,442	0.6
	その他の所得者	929	9.1	1,419,729	1,528	24,294	4.1
	分離課税所得者	76	0.8	254,524	3,349	20,043	3.4
	合 計	10,178	100.0	24,997,853	2,456	594,476	100.0

資料：平成17年度高畠町税務概況

営農類型モデル一覧表

No.	経営類型	作物構成	規模 ha(頭)	生産量 t	粗収益 千円	所得 千円	労働力 人	労働時間	生産方式	経営管理 の方法	農業従事者 の態様等	
1	水稲+啓翁桜 (個別経営体)	水稲	3.0	18.0	4,789	613	2	3,342 (128)	トラクター (28ps) 1台	簿記帳 の 実施に より 経営 分析と 家計と の分離 を図る。 青色申告 を図る。	・休日制及 び給料制 の導入 ・農繁期に おける 労働負担 の軽減の ため 臨時雇 用者の 確保を 図る。	
		水稲有機米	2.5	12.5	7,116	4,324			田植機 (乗用5条) 1台			
		啓翁桜	0.8 (2.4)	40,000本	4,877	2,848			バインダー (2条刈) 1台			
		大豆	1.0	3.0	1,204	278			中耕除草機 1式 育苗関連機械 1式			
		計	7.3		17,986	8,063						
2	水稲+野菜 (個別経営体)	水稲	4.0	24.0	6,354	1,173	2	7,943 (4,088)	トラクター (28ps) 1台			
		きゅうり	1.0 (0.9)	104.0	21,312	7,288			コンバイン(自脱型3条) 1台			
		大豆	1.0	3.0	1,197	229			田植機 (乗用5条) 1台 育苗関連機械 1式			
		計	5.9		28,863	8,690						
3	果樹+水稲 (個別経営体)	ぶどう	1.2	18.0	12,374	5,076	2	5,256 (1,524)	スピードスプレー (自走600%) 1台			
		ぶどう(大粒)	0.4	6.0	4,525	2,605			トラクター (28ps) 1台			
		水稲	4.0	24.0	6,246	454			コンバイン(自脱型3条) 1台			
		計	5.6		23,145	8,135			田植機(乗用5条) 1台 ぶどうハウス160a			
4	水稲+果樹 (個別経営体)	水稲	3.0	18.0	4,758	441	2	5,377 (1,952)	トラクター (28ps) 1台			
		さくらんぼ	0.8	6.4	11,589	3,516			田植機 (乗用5条) 1台			
		りんご	1.2	38.4	8,743	4,102			スピードスプレー (自走1000%) 1台			
		計	5.0		25,090	8,059			高所作業台車 1台 雨除けテント80a			
5	水稲+果樹 (個別経営体)	水稲	3.0	18.0	4,820	311	2	4,871 (1,976)	トラクター (28ps) 1台			
		さくらんぼ	0.7	5.6	10,155	4,047			コンバイン(自脱型3条) 1台			
		西洋なし	1.3	36.4	10,331	3,677			田植機(乗用5条) 1台			
		計	5.0		25,306	8,035			スピードスプレー (自走600%) 1台 雨除けテント70a			
6	肉用牛+水稲 (個別経営体)	繁殖牛	40	去勢 18 雌 18	15,192 13,824	8,207	2	4,173 (172)	牛舎 635.1㎡			
		肥育牛	57	廃用牛 8	1,200				堆肥舎 1棟			
		子牛	27	堆肥 400	1,200				アロードキヤスター (600%) 1/5台			
		牧草	5.0	300.0	1,015				トラクター (40ps) 1台			
		水稲	4.0	24.0	6,295				471			田植機 (乗用5条) 1台
		計	9.0		38,726				8,678			コンバイン(自脱型3条) 1台
7	酪農専業 (個別経営体)	経産牛	60	生乳 510 子牛 38	43,970 1,917	8,227	2	3,964 (200)	牛舎 454.5㎡			
		牧草	10.0	堆肥 350	1,050				パーラー 210.0㎡			
		計	10.0		47,837				8,227			堆肥舎 1棟
												発酵乾燥ハウス 1棟
								トラクター (40ps) 1台				
8	水稲+大豆 (組織経営体)	水稲	28.0	168.0	44,478	9,520	主たる 従事者 4	7,791 (1,831)	トラクター (50ps) 2台			
		大豆	12.0	36.0	14,358	6,664			コンバイン(自脱型5条) 2台			
		大豆作業受託	25.0	—	8,250	3,705			田植機 (乗用6条) 2台			
		計	65.0		67,086	19,889			大豆コンバイン 3台 大豆乾燥機 1台			

効率的かつ安定的な農業経営体数及びシェア

1. 効率的かつ安定的な農業経営体数

経営体数	335
------	-----

平成17年の販売農家における農産物販売金額規模別農家数では、販売金額が700万以上に達している農家は267経営体となっている。また、500万円以上700万円の農家は137経営体で、そのうち50%の68経営体を効率的かつ安定的な農業経営体として育成をはかる。

2. 効率的かつ安定的な農業経営体がおおむね10年先（平成27年）の地域の農用地の利用にシめるシェア（期間的農作業受託を含む）

経営面積	高島町の農用地	シェア
2,010ha	3,334ha	60%

過去10年間の農用地利用集積の実績は、利用権設定304ha、所有権移転219haと作業受託41haの554haであり、年間55haにとどまっているが、今後、経営所得安定対策への取組により集積が加速し、年間70ha程度集積すると推計すると、平成27年には利用集積面積は約2,010haと見込まれる。

平成27年の耕地面積は3,334haと見込まれるので、利用集積率は60%と設定する。

農用地面積の予測（耕地面積）

年度	経営耕地面積(a)					農家総数	前回比
	総面積	田	畑	樹園地	前回増減		
昭和52年	431,403	308,391	49,062	73,210	—	3,342	—
53年	429,174	308,290	47,306	73,578	△ 2,229	3,298	△ 44
54年	429,052	307,540	46,444	75,068	△ 122	3,261	△ 37
55年	434,674	309,947	47,831	76,896	△ 5,622	3,194	△ 67
57年	422,992	309,139	46,365	67,488	△ 11,682	3,046	△ 148
60年	417,098	307,327	45,759	64,012	△ 5,894	2,884	△ 162
62年	415,405	309,768	44,615	61,022	△ 1,693	2,774	△ 110
平成2年	396,740	297,994	40,448	58,298	△ 18,665	2,608	△ 166
4年	382,844	287,795	36,026	59,023	△ 13,896	2,440	△ 168
7年	374,779	283,609	37,051	54,119	△ 8,065	2,316	△ 124
9年	371,577	280,995	37,422	53,160	△ 3,202	2,185	△ 131
12年	362,224	278,483	34,262	49,479	△ 9,353	2,081	△ 104
17年	349,404	272,718	33,216	43,470	△ 12,820	1,933	△ 148
1年当たり減少面積	△ 2,929	△ 1,274	△ 566	△ 1,062		△ 50	
平成27年見込み	(320,114) 333,404						
年間減少率(換算)	(0.83%) 0.46						

※ 昭和52年～平成17年までの28年間に於いて820.0haの農地が減少しており、1年間の平均減少面積にすると、29.3haとなっている。

※ 直近の平成7年～平成17年までの11年間に於いては、253.8haの農地が減少しており、1年間の平均減少面積は23.1haで、減少率はやや緩やかになっている。

また本町の農地法4・5条の転用許可状況では、過去の10年の平均で年間約5.8haの転用がなされているが、その他にも公共事業での買収による農地の減少等、転用手続きを不要とするものにより農地が減少する面積が、年間約2.1ha程度であると想定される。転用許可面積と合わせ、年間約7.9haの農地が減少している状況である。

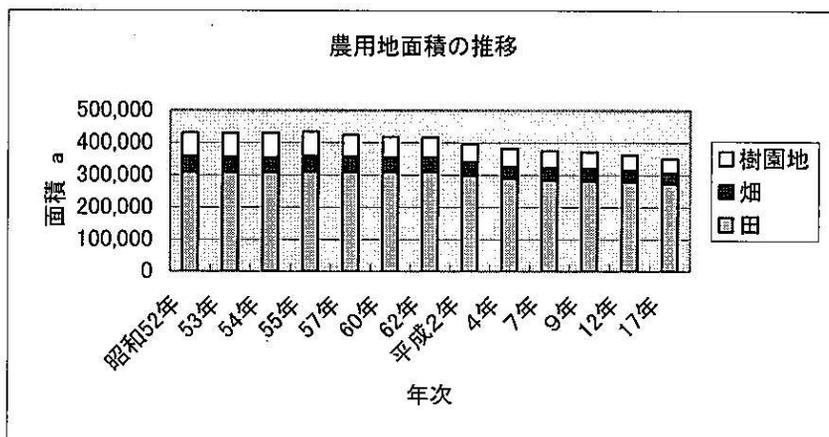
そこで、より現実に近い農地予測面積を算定するため、上記の表による統計上の数値と転用面積の数値の平均では、

$$\frac{(23.1\text{ha} + 7.9\text{ha})}{2}$$

2

$$=15.5\text{ha} \approx 16\text{ha} \text{ (年間農地減少面積)}$$

したがって、平成27年の農地見込面積については現在より160ha減少し、3,334haと予測される。



全作業受託の変化予測 (A)

[単位:a]

地域	昭和60年	平成7年	平成17年	単純 伸び率	年換算 伸び率	平成27年 予測(自然体)
高畠町	1,032	1,654	1,429	86.3%	-1.43%	1,237
山形県	92,027	126,147	111,367	88.3%	-1.24%	98,303

部分作業受託 (全作業受託換算) の変化予測 (B)

[単位:a]

地域	昭和60年	平成7年	平成17年	単純 伸び率	年換算 伸び率	平成27年 予測(自然体)
高畠町	1,728	6,278	9,215	146.8%	3.92%	13,526
山形県	271,448	267,573	193,071	72.2%	-3.21%	139,313

全作業受託+部分作業受託 (全作業受託換算) の変化予測 (A+B)

[単位:a]

地域	昭和60年	平成7年	平成17年	単純 伸び率	年換算 伸び率	平成27年 予測(自然体)
高畠町	2,760	7,932	10,644	134.2%		14,763
山形県	363,475	393,720	304,438	77.3%		237,616

農地転用面積の推移 (高畠町)

許可・届出以外 (農地転用許可不要)

(単位:ha)

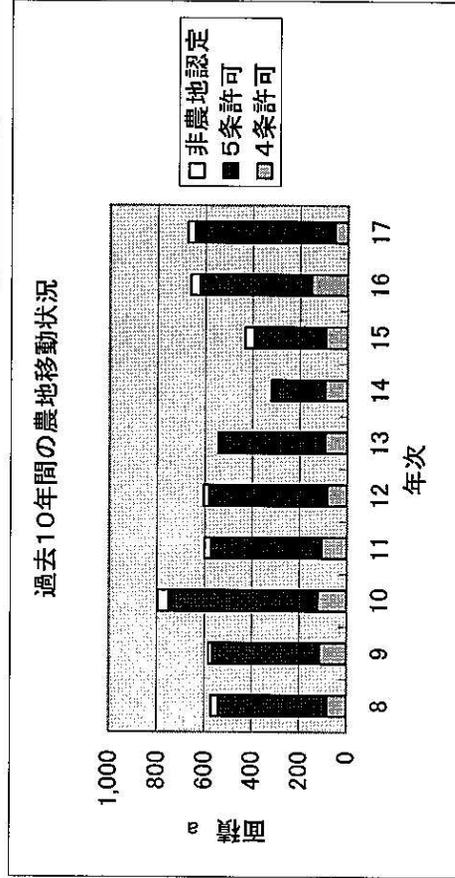
	田	畑	計
平成17年	0	0.1	0.1
平成16年	0.4	0.4	0.8
平成15年	0.3	0	0.3
平成14年	4.5	0.7	5.2
平成13年	0.8	0.3	1.1
平成12年	1	1.1	2.1
平成11年	0.4	0.4	0.8
平成10年	0.6	0.4	1
平成9年	—	—	1.5
平成8年	—	—	2.8
平成7年	—	—	7.1
合計	8	3.4	22.8

(注) 暦は暦年を表す。平成9年以前は地目別面積集計表なし。

・過去10年間の農地移動状況

	平成8年		平成9年		平成10年		平成11年		平成12年		平成13年	
	件数	面積(a)	件数	面積(a)	件数	面積(a)	件数	面積(a)	件数	面積(a)	件数	面積(a)
農地法第3条												
所有権移転	99	1,237	85	1,178	73	794	48	855	60	743	89	2,217
賃借権設定	58	2,034	88	3,179	74	3,381	79	3,281	95	4,471	97	4,150
使用貸借権設定	47	7,093	67	1,214	56	6,756	69	11,637	68	9,888	88	14,843
小計	204	10,364	240	5,571	203	10,931	196	15,773	223	0	0	0
農地法第4条	38	82	22	114	22	123	18	108	13	85	20	93
農地法第5条	66	457	41	450	66	625	40	464	49	496	59	445
非農地	7	32	6	18	13	49	7	29	12	24	5	7
合計	315	10935	309	6153	304	11728	261	16374	297	605	84	545

	平成14年		平成15年		平成16年		平成17年		合計		年平均		1件当たり 平均面積
	件数	面積(a)	件数	面積(a)									
農地法第3条													
所有権移転	90	1,445	72	1,300	78	1,191	60	1,486	754	12,446	75	1,245	17
賃借権設定	123	5,242	90	3,486	76	3,060	125	4,651	905	36,935	91	3,694	41
使用貸借権設定	46	6,707	120	19,214	53	8,003	104	15,582	718	100,937	72	10,094	141
小計	259	13,394	282	24,000	207	12,254	289	21,719	2,377	150,318	238	15,032	63
農地法第4条	19	94	17	93	15	153	11	55	195	1,000	20	100	5
農地法第5条	38	216	38	300	42	468	39	588	478	4,509	48	451	9
非農地	3	12	7	39	4	40	3	31	67	281	7	28	4
合計	319	13716	344	24432	268	12915	342	22393	3117	156108	312	15,611	50

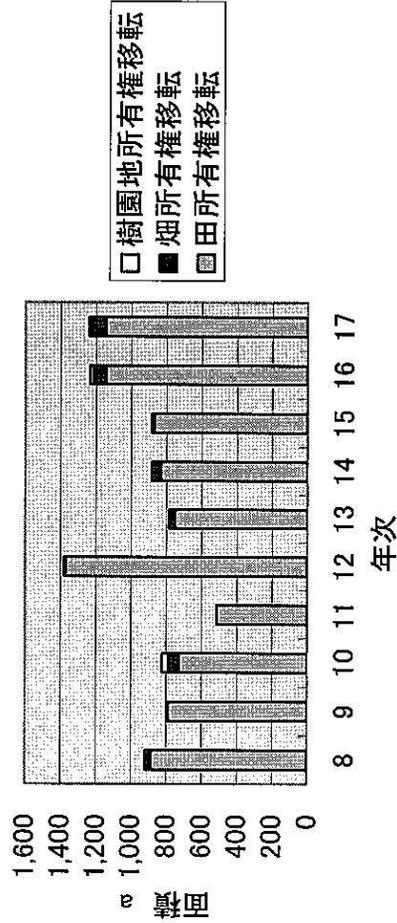


・過去10年間の農業経営基盤強化促進事業（所有権移転状況）

	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
所有権移転	20件	16件	20件	13件	22件	11件	18件	20件
用途別	918a	796a	821a	514a	1,378a	786a	883a	882a
内訳	886a	789a	726a	514a	1,371a	751a	832a	870a
面積	32a	7a	60a	0a	7a	35a	51a	12a
樹園地	0a	0a	35a	0a	0a	0a	0a	0a
貸手	99,703千円	79,047千円	98,558千円	63,289千円	158,768千円	71,309千円	74,348千円	91,985千円

	平成16年度	平成17年度	合計	年平均	1件当たり平均面積
所有権移転	14件	26件	180件	18件	
用途別	1,235a	1,238a	9,451a	945a	525.06a
内訳	1,143a	1,146a	9,028a	903a	
面積	66a	92a	362a	36a	
樹園地	26a	0a	61a	6a	
貸手	101,770千円	99,594千円	938,371千円	93,837千円	

過去10年間の農業経営基盤強化促進事業



・過去10年間の農業経営基盤強化促進事業（利用権設定状況）

	平成8年度		平成9年度		平成10年度		平成11年度		平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
借地権設定	63	3,454	41	2,125	54	2,123	34	2,531	44	2,985	37	2,510	38	2,379	40	3,079
用途別																
田	311	3,143	176	1,949	87	2,036	127	2,404	358	2,627	223	2,287	69	2,310	269	2,810
畑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
樹園地	63	63	41	41	54	54	34	34	44	44	37	37	38	38	40	40
借手	63	63	41	41	54	54	34	34	44	44	37	37	38	38	40	40
借手	63	63	41	41	54	54	34	34	44	44	37	37	38	38	40	40

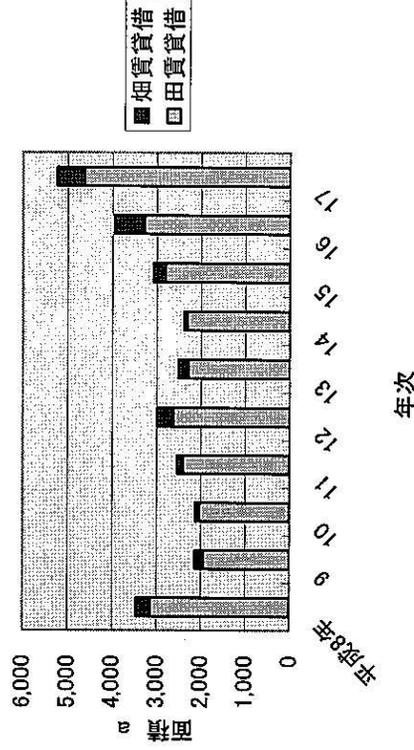
※ 貸借設定面積については、新規契約のみであり、更新面積は、含まれていない。
ただし、件数・貸借手人については、すべてをカウントしたものであり、延べ件数・人数である。

	平成16年度		平成17年度		合計		年平均	1件当たり平均面積
	件数	面積	件数	面積	件数	面積		
借地権設定	56	3,949	73	5,231	480	30,432	48	63.40
用途別								
田	673	3,276	606	4,625	2,899	27,467	290	
畑	66	66	0	0	66	66	7	
樹園地	56	56	73	73	480	480	48	
借手	56	56	73	73	480	480	48	
借手	56	56	73	73	480	480	48	

・農地移動合計（農地法十促進事業）及び10ヶ年平均

	合計		年平均		1件当たり平均面積
	件数	面積(a)	件数	面積(a)	
農地法第3条関係	754	12,446	75	1,245	16.5
所有権移転	1,623	137,872	162	13,787	84.9
借地権設定	2,377	150,318	238	15,032	63.2
小計	195	1,000	20	100	5.1
農地法第4条関係	478	4,509	48	451	9.4
農地法第5条関係	67	281	7	28	4.2
非農地証明関係	180	9,451	18	945	52.5
基盤強化促進関係	480	3,043	48	304	6.3
合計	3,777	168,602	378	16,860	44.6

過去10年間の農業経営基盤強化促進事業



経営耕地と貸借・作業受委託の推移

(単位：ha、戸)

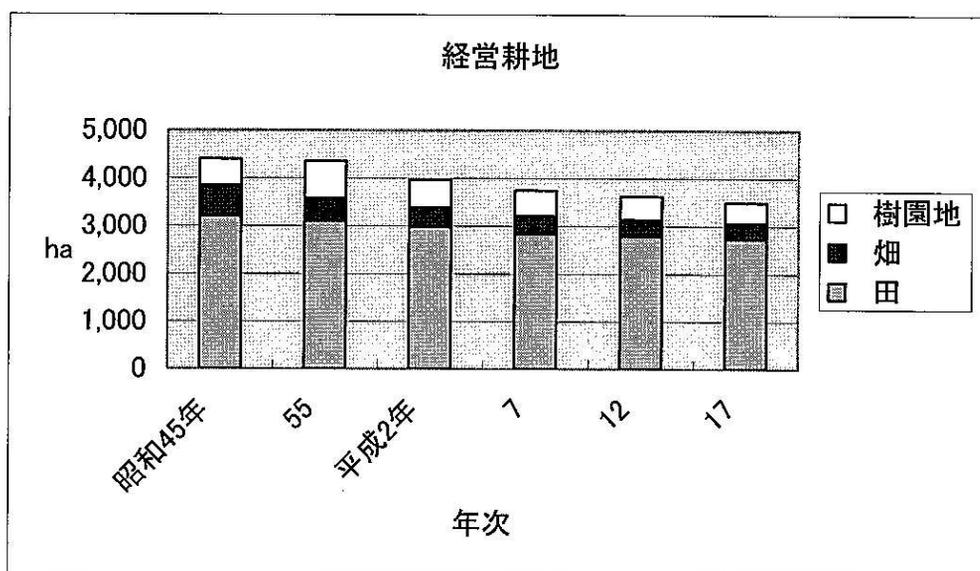
年次		昭和45年	55	平成2年	7	12	17
経営耕地	経営耕地計	4,397	4,347	3,967	3,748	3,622	3,494
	田	3,196	3,100	2,980	2,836	2,785	2,727
	畑	651	478	404	371	342	332
	樹園地	550	769	583	541	495	435
	果樹園	507	763	583	541	495	435
	桑畑	43	6	—	0	0	0
	借入地	—	264	485	629	804	968
	うち田	—	203	403	520	673	791
	借入農家数	—	6	7	690	762	685
	うち田	—	5	5	579	627	565
	貸付耕地	—	138	209	253	298	205
	貸付農家	—	376	434	464	523	337
	不作付地	—	—	26	46	248	176
	耕作放棄地	—	17	63	76	140	135
稲作作業受委託農家数	請負わせ実農家数	1,387	1,161	864	898	※ 682	※ 592
	育苗	—	435	257	290	108	87
	耕起・代かき	1,298	862	477	375	189	141
	田植	158	541	336	297	121	93
	稲刈・脱穀	235	652	477	545	328	278
	全作業	—	289	70	64	58	78
	請負い実農家数	—	289	—	163	167	465
	全作業	—	59	—	30	136	31

資料：農林センサス

注 (1) 昭和45年の代かきは耕起、稲刈・脱穀は稲刈

(2) 全作業は育苗から稲刈・脱穀

※ 困みは、販売農家数のみ計上



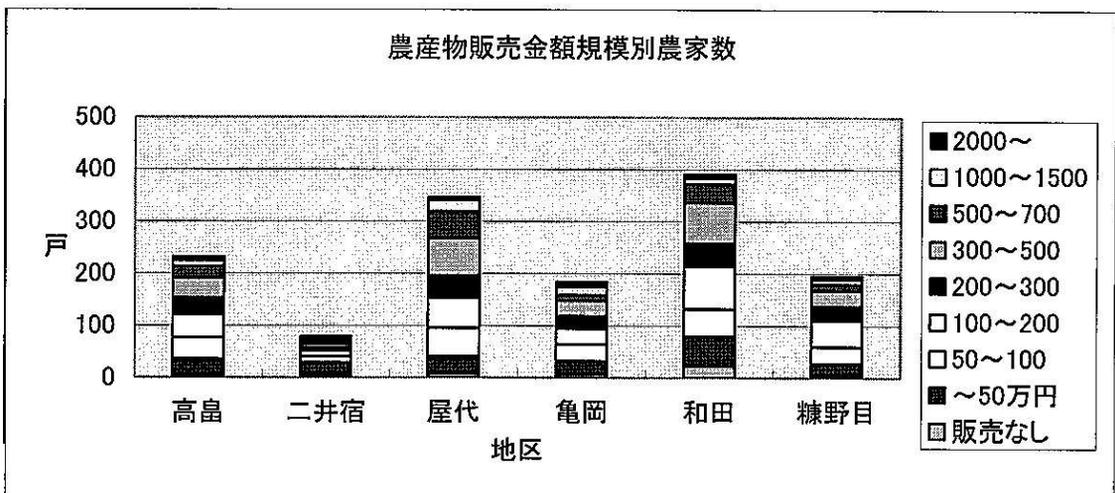
農産物販売金額規模別農家数

[単位：戸]

地区名	販売なし	50万円未満	50～100	100～200	200～300	300～500	500～700
高畠	6	29	41	44	33	38	22
二井宿	6	22	12	10	7	7	4
屋代	7	33	55	58	42	72	52
亀岡	7	24	33	30	24	29	11
和田	22	57	52	82	45	78	35
糠野目	5	22	32	50	27	30	13
計	53	187	225	274	178	254	137
全農家との割合%	3.4	11.9	14.3	17.4	11.3	16.1	8.7

地区名	700～1,000	1,000～1,500	1,500～2,000	2,000～3,000	3,000～5,000	5,000万円以上	合計
高畠	22	11	2	1	5	0	254
二井宿	5	1	3	4	2	1	84
屋代	58	21	1	2	3	0	404
亀岡	25	16	7	1	2	0	209
和田	20	12	3	3	2	0	411
糠野目	18	10	3	0	1	2	213
計	148	71	19	11	15	3	1,575
全農家との割合%	9.4	4.5	1.2	0.7	1.0	0.2	100%

資料：H17農林センサス(家族経営のみ)



年齢構成別農業就業人口

[単位：人]

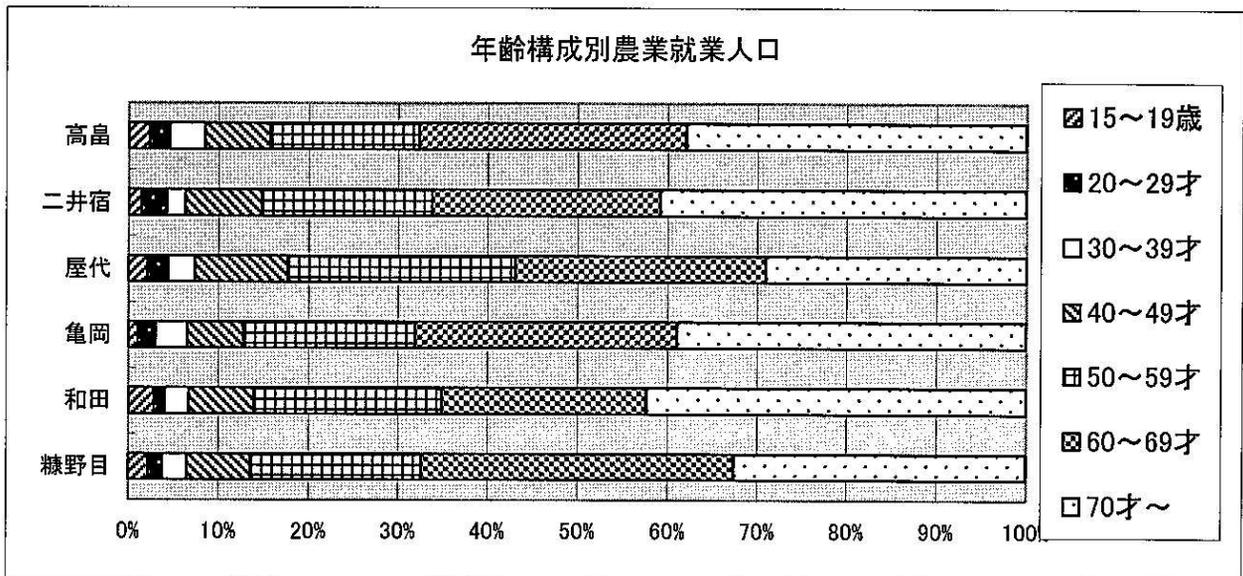
地区名	15～19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49
高島	11	8	3	5	14	16	19
二井宿	2	0	4	2	1	6	6
屋代	16	6	12	8	15	21	58
亀岡	4	3	5	6	8	12	13
和田	20	2	7	8	11	20	31
糠野目	8	5	1	4	6	12	14
計	61	24	32	33	55	87	141
全就業者との比較	2.4	0.9	1.2	1.3	2.1	3.4	5.5

[単位：人]

地区名	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～	合計
高島	36	44	58	85	85	98	446
二井宿	14	13	15	21	28	30	128
屋代	102	93	95	119	80	143	666
亀岡	32	44	46	70	60	95	366
和田	76	73	67	95	127	174	635
糠野目	35	35	44	84	51	69	333
計	295	302	325	474	431	609	2,574
全就業者との比較	11.5	11.7	12.6	18.4	16.7	23.7	100%

資料：H17農林センサス

年齢構成別農業就業人口



雇用労働雇入れ農家数と人数

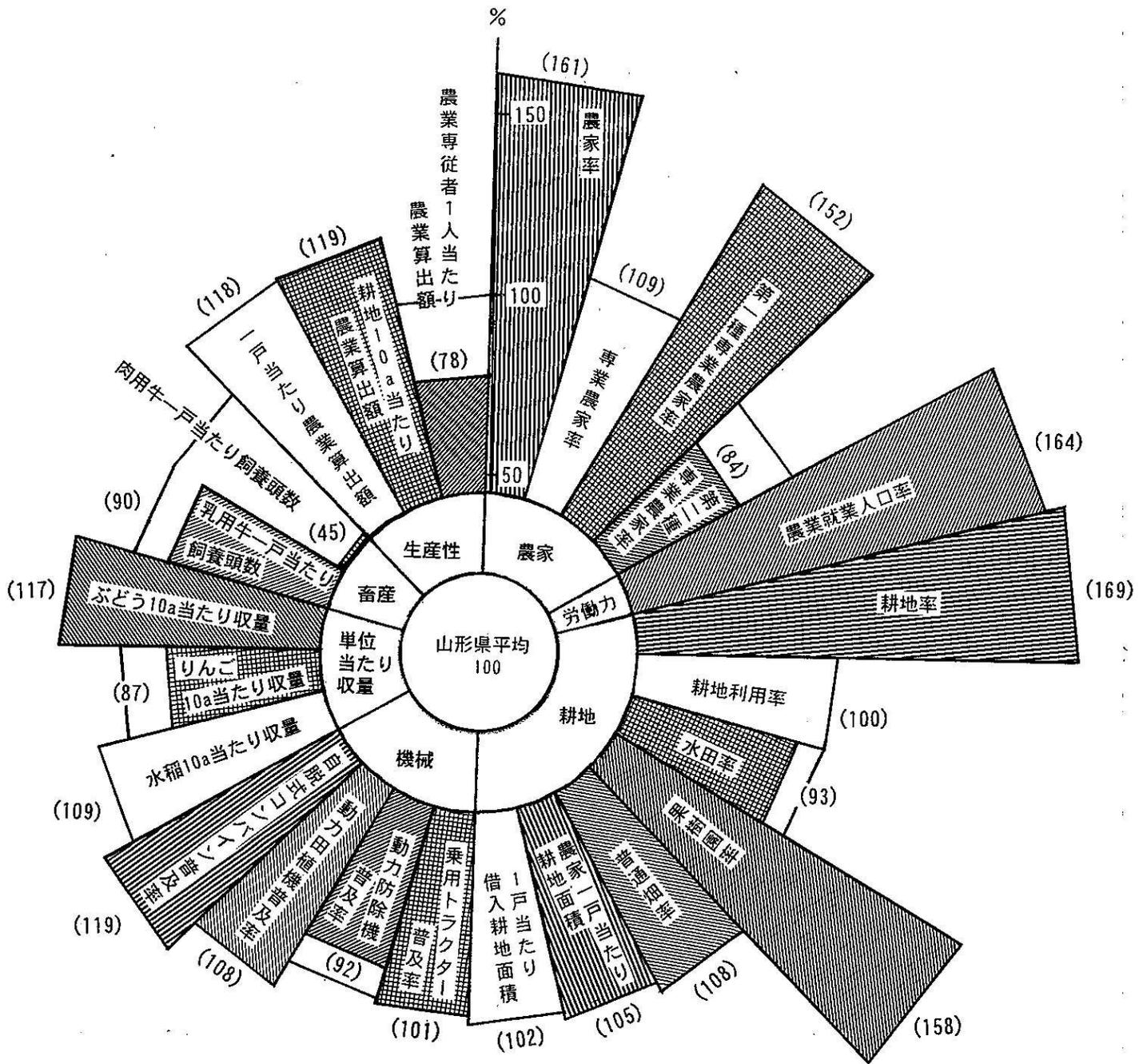
単位（農家数：人、人数：人）

	農業年間雇用		農業臨時雇用			備考	
	雇入れた農家数	実人数	雇入れた農家数	全農家数との割合	延べ人数		
山形県	280	833	7,532	15.2%	228,993		
高島町	11	10	275	17.5%	5,867		
地区別	高島	3	x	47	18.5%	706	
	二井宿	1	4	9	10.7%	114	
	屋代	3	x	82	20.3%	1,221	
	亀岡	1	x	40	19.1%	1,558	
	和田	1	x	76	18.5%	1,150	
	糠野目	2	x	21	9.9%	1,118	

資料：H17農林センサス

農業の指数表

項目	資料名	山形県		高島町		指数
		算式	割合	算式	割合	
農家率	H12センサス/H12国調	戸 戸 67,572/ 377,049	% 17.92	戸 戸 2,081/ 7,204	% 28.89	161.2
専業農家率	H12センサス	戸 戸 5,428/ 67,572	% 8.03	戸 戸 182/ 2,081	% 8.75	109.0
第一種兼業農家率	H12センサス	戸 戸 13,442/ 67,572	% 19.89	戸 戸 627/ 2,081	% 30.13	151.5
第二種兼業農家率	H12センサス	戸 戸 37,774/ 67,572	% 55.90	戸 戸 971/ 2,081	% 46.66	83.5
農業就業人口率	H12センサス/H12国調	人 人 93,536/1,244,147	% 7.52	人 人 3,300/26,807	% 12.31	163.7
耕地率	" / "	km ² 11,121,669a / 9,323.34	% 11.93	km ² a 362,224/180.04	% 20.12	168.7
耕地利用率	H12センサス	10,922,337 (経)	% 98.21	356,862 (経)	% 98.52	100.3
水田率	H12センサス/H12国調	a a 9,186,570a /11,121,669	% 82.60	a a 278,483/362,224	% 76.88	93.1
果樹園率	" / "	a a 959,808a /11,121,669	% 8.63	a a 49,475/362,224	% 13.66	158.3
普通畑率	" / "	a a 975,291a /11,121,669	% 8.77	a a 34,262/362,224	% 9.46	107.9
1戸当たり耕地面積	H17センサス	a 戸 10,362,503a / 61,694	a 167.97	a 戸 340,136/ 1,933	a 175.96	104.8
乗用トラクター普及率	H17センサス	戸 戸 38,583/ 61,694	% 62.54	戸 戸 1,222/ 1,933	% 63.22	101.1
動力防除機普及率	H17センサス	戸 戸 30,635/ 61,694	% 49.66	戸 戸 881/ 1,933	% 45.58	91.8
動力田植機普及率	H17センサス	戸 戸 33,075/ 45,425	% 72.81	戸 戸 1,122/ 1,421	% 78.96	108.4
自脱式コンバイン普及率	H17センサス	戸 戸 21,591/ 45,425	% 47.53	戸 戸 805/ 1,421	% 56.65	119.2
水稻10a当たり収量	16~17統計年報		kg 561		kg 612	109.1
りんご 10a当たり収量	"	t ha 47,000/ 2,590	kg 1,815	t ha 899/ 57	kg 1,577	86.9
ぶどう 10a当たり収量	"	t ha 20,900/ 1,800	kg 1,161	t ha 4,930/ 362	kg 1,362	117.3
乳用牛1戸当たり 飼養頭数	"	頭 戸 16,100/ 507	頭 31.76	頭 戸 1,890/ 66	頭 28.64	90.2
肉用牛1戸当たり 飼養頭数	"	頭 戸 36,100/ 1,190	頭 30.34	頭 戸 270/ 20	頭 13.50	44.5
1戸当たり 農業産出額	"		千円 3,392		千円 4,007	118.1
耕地10a当たり 農業産出額	"		千円 171		千円 203	118.7
農業専従者1人当たり 農業産出額	"		千円 4,116		千円 3,207	77.9



農業産出額

年次	農業租 生産額 ①+② +③	畜産										農産										所得率	金額	
		計	米	大豆	蚕糸	いも類	小計	野菜類	葉菜類	根菜類	果実	花き	工芸作物	苗木	高木	その他	計	肉用牛	乳用牛	豚	鶏			鶏卵
55	生産額 1,063	801	532	4	3	48	24	15	9	192	1	18	4	4	0.4	262	49	83	56	128	91	2	0.1	496
	構成比	75.4	50.5	0.4	0.3	4.5	2.3	1.4	0.8	18.0	0.1	1.7	0.4	0.4	0.0	24.6	4.6	7.8	5.2	12.0	8.5	0.2	0.0	46.6
60	生産額 1,163	949	566	9	4	69	37	25	8	277	1	18	6	6	-	213	18	91	73	103	65	1	0.1	555
	構成比	81.7	48.7	0.8	0.6	6.0	3.2	2.1	0.7	23.8	0.1	1.5	0.5	0.5	-	18.3	1.5	7.8	6.3	8.8	5.6	0.1	0.0	47.7
60	増減 (60/55)	100	148	34	5	21	13	10	△1	85	0	0	2	2	△0.4	△49	△31	8	17	△25	△26	△1	0	59
	比率	9.3	18.5	6.5	147.4	43.7	53.3	64.4	△16.7	44.1	△14.3	△1.6	60.5	60.5	-	△18.5	△63.2	10.3	31.2	△19.8	△28.6	△45.0	0	0
3	生産額 971	793	442	7	5	74	33	29	12	243	2	11	11	11	-	178	22	100	88	55	43	1	0	498
	構成比	81.7	45.5	0.7	0.5	7.6	3.4	3.0	1.2	25.0	0.2	1.1	1.1	1.1	-	18.3	2.3	10.3	9.0	5.6	4.4	0.1	0.1	51.3
3	増減 (3/60)	100	△156	△124	△2	5	△4	4	4	△34	1	△7	5	5	-	△35	4	9	15	△48	△22	0	0	△57
	比率	△16.5	△16.5	△22.0	△27.7	98.9	△10	16.7	57.3	△12.2	216.7	△40.2	77.0	77.0	-	△16.7	22.9	37.1	20.2	△46.6	△33.5	△27.3	△27.3	△10.2
8	生産額 959	801	421	4	4	54	28	21	5	301	2	9	7	7	-	158	15	109	99	34	30	0	0	459
	構成比	83.5	43.9	0.4	0.4	5.6	2.9	2.2	0.5	31.4	0.2	0.9	0.7	0.7	-	16.5	1.6	11.4	10.3	3.5	3.5	-	-	47.9
8	増減 (8/3)	100	8	△21	△3	△1	△20	△8	△7	58	0	△2	△4	△4	-	△20	△7	9	11	△21	-	-	-	△39
	比率	△1.2	1.0	△4.8	△42.9	△27.0	△15.2	△27.6	△58.3	23.9	0.0	△18.2	△36.4	△36.4	-	△11.2	△31.8	9.0	12.5	△38.2	-	-	-	△7.8
13	生産額 857	687	323	9	3	50	26	21	4	292	1	6	5	5	-	170	10	108	99	52	18	0	0	312
	構成比	80.2	37.7	1	0.3	5.8	3	2.4	0.4	34	0.1	0.7	0.6	0.6	-	19.8	1.1	12.6	11.6	6.1	6.1	-	-	36.4
13	増減 (13/6)	100	△114	△98	5	△1	△4	0	△1	△9	△1	△3	△2	△2	-	△12	△5	△1	0	18	-	-	-	△147
	比率	△10.6	△14.2	△23.3	125.0	△25.0	△7.4	△7.1	0.0	△20.0	△3.0	△33.3	△28.6	△28.6	-	7.6	△33.3	△0.9	0.0	52.9	-	-	-	△32.0
16	生産額 834	661	319	9	2	53	27	21	4	271	2	4	2	2	-	173	10	116	104	47	47	X	X	313
	構成比	79.3	38.2	1.1	0.2	6.4	3	2.4	0.4	32.5	0.2	0.5	0.2	0.2	-	20.7	1.2	13.9	12.5	5.6	5.6	-	-	37.5
16	増減 (16/13)	100	△23	△26	△4	3	△1	△1	△1	△21	1	△2	△3	△3	-	3	0	8	5	△5	△5	-	-	1
	比率	△2.7	△3.8	△1.2	0.0	△33.3	6.0	△7.2	100.0	△33.3	△60.0	△60.0	△60.0	△60.0	-	1.8	0.0	7.4	5.1	△9.6	△9.6	-	-	0.3

(単位：百万円、%)
生産農業所得

分析指標

年次	農家1戸当たり		耕地10a当たり		農業従事者1人当たり	
	生産 農業所得	産出額	生産 農業所得	産出額	生産 農業所得	産出額
55	3,329	1,553	226	106	2,191	1,022
	4,031	1,923	254	121	2,925	1,300
60	702	370	28	15	534	278
	21.1	23.8	12.4	14.2	24.4	27.2
3	3,722	1,910	219	112	2,784	1,429
	△309	△13	△35	△9	△141	129
3	△7.7	△0.7	△13.8	△7.4	△4.8	9.9
8	4,141	1,984	220	105	3,193	1,530
	△419	74	1	△7	409	101
	11.3	3.9	0.5	△6.3	14.7	7.1
13	4,120	1,499	204	74	3,298	1,200
	△21	△485	△16	△31	105	△330
13	△0.5	△24.4	△7.3	△29.5	3.3	△21.6
	4,007	1,504	203	76	3,207	1,203
16	△113	5	△1	2	△91	3
	△2.7	0.3	△0.5	2.7	△2.8	0.3

(単位：千円、%)

(資料：山形農林水産統計年報)

区画別圃場整備実施状況図

地区名	事業名	事業主体	実施年度	面積 (ha)
福沢 上平柳	第1次農業構造改善事業	黒井堰土改	39～44	303.2
露藤	〃	四ヶ村堰土改	42～44	125.3
中里	自然休養村整備事業 (第2次農構)	共同施行	52	11.2
金原	〃	〃	52	12.7
田沢	第1期振興山村特開事業	〃	44～45	7.5
筋	〃	〃	45～46	8.5
二重坂	〃	〃	46～47	7.5
大畑	〃	〃	52～53	43.0
浅森	第2期山村地域特対事業	和田土改	53～54	8.7
南佐沢	団体営ほ場整備事業	〃	50～52	28.7
北和田	〃	〃	50～52	30.3
中和田	〃	〃	51～57	97.9
下和田	〃	〃	52～54	60.6
佐沢	〃	〃	53～58	61.9
三条目	〃	屋代郷土改	53～56	37.2
小其塚	〃	山形県	H14～19	63.2

農業の概要

本町の農業は、米、果樹、畜産の三つの柱を基軸として、立地条件に適した複合経営に取り組み、一戸当たりの経営耕地規模は212aであり、企業誘致が進み就労の場が増えたことに伴い、第一種兼業農家の著しい減少傾向が見られたが、その後の米価等農産物の価格低迷により、第二種兼業農家の著しい減少と、核家族化やリストラ等の社会現象も加わり、専業農家の増加が見られる。

農業生産においては、地域における作付栽培の現状を把握し、生産条件の整備を図りながら適切な作物と品種の作付推進により高品位で安定した生産基盤を確立している。

1. 農家数

(1) 総農家数

平成17年2月現在の当町の農家数は1,933戸で、平成12年に実施した2000年世界農業センサスに比べ148戸(△7.1%)減少したが5年毎の農家の減少は鈍化の傾向を示しており、平成12年まで県平均を上回っていたが、平成17年では県平均の減少率(8.7%)を1.6ポイント、置賜地域の減少率(10.9%)を3.8ポイント下回っている。

農家率(世帯数に占める総農家の割合)は、平成12年度以降3割をきり平成17年では26.8%となっている。

表-1 総農家数の推移 (単位:戸、%)

区分	農家数	対前回		農家率
		増減数	増減率	
S40	3,717	—	—	62.1
S45	3,647	△70	△1.9	60.7
S50	3,407	△240	△6.6	55.4
S55	3,194	△213	△6.3	49.3
S60	2,884	△310	△9.7	44.7
H 2	2,608	△276	△9.6	39.8
H 7	2,316	△292	△11.2	34.8
H12	2,081	△235	△10.1	29.3
H17	1,933	△148	△7.1	26.8

資料:農林業センサス

表-2 県内農家数

(単位:戸、%)

		S60	H 2	H 7	H12	H17
総農家数	山形県	92,776	83,999	75,090	67,572	61,694
	置賜地域	19,813	17,608	15,342	13,656	12,165
	高島町	2,884	2,608	2,316	2,081	1,933
		H2-S60	H7-H2	H12-H7	H17-H12	
増減数	山形県	△8,777	△8,909	△7,518	△5,878	
	置賜地域	△2,205	△2,266	△1,686	△1,491	
	高島町	△276	△292	△235	△148	
		S60/H 2	H 2/H 7	H 7/H12	H12/H17	
増減率	山形県	△9.2	△10.6	△10.0	△8.7	
	置賜地域	△11.1	△12.9	△11.0	△10.9	
	高島町	△9.6	△11.2	△10.1	△7.1	

資料:農林業センサス

(2) 専兼業別農家数

平成17年の販売農家における専業農家は210戸（総数の13.5%）で、このうち約5割強が男子生産年齢人口のいる世帯の農家となっている。

一方、兼業農家は1,343戸（総数の86.5%）で、第一種兼業が566戸（同36.4%）第二種兼業が777戸（同50.0%）と兼業農家の占める割合は高い。

なお、平成17年と平成12年の増減率をみると、専業農家が15.4%増加し、兼業農家が16.0%減少しているが、兼業農家のうち第一種兼業が9.7%の減少、第二種兼業農家は20.0%の減少となっており、離農の傾向が窺える。

また、構成比で前回と比べてみると、専業農家が3.3ポイント増加し、第一種兼業農家が1.3ポイント、第二種兼業農家は4.6ポイント減少している。

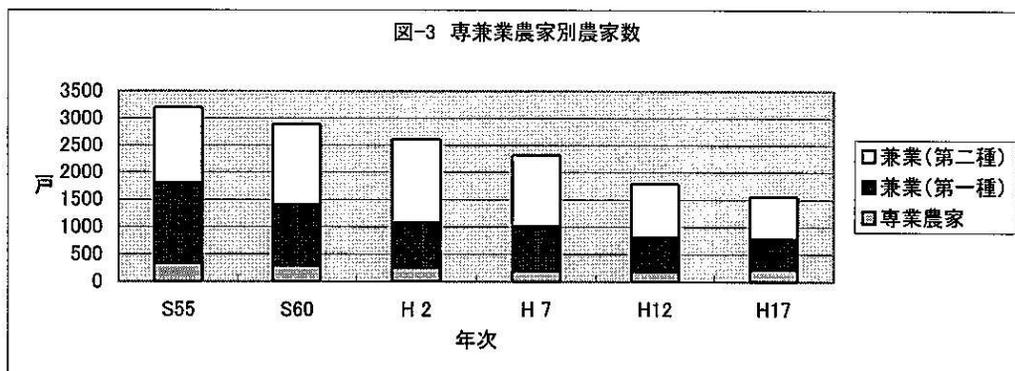


表-3 専兼業農家別農家数

(単位：戸)

区分	計	専業農家		兼業農家			
		男子生産年齢 のいる世帯	小計	第一種	第二種		
実数	1,553	210	116	1,343	566	777	
構成比		13.5	7.5	86.5	36.4	50.0	
実 数	S55	3,194	327	290	2,867	1,474	1,393
	S60	2,884	289	246	2,595	1,125	1,470
	H 2	2,608	246	192	2,362	825	1,537
	H 7	2,316	193	125	2,123	819	1,304
	H12	1,780	182	118	1,598	627	971
	H17	1,553	210	116	1,343	566	777
増 減 率	S60/S55	△9.7	△11.6	△15.2	△9.5	△23.7	5.5
	H 2/S60	△9.6	△14.9	△22.0	△9.0	△26.7	4.6
	H 7/H 2	△11.2	△21.5	△34.9	△10.1	△0.7	△15.2
	H17/H12	△6.4	15.4	△1.7	△16.0	△9.7	△20.0
構 成 比 %	S55	100.0	10.2	9.1	89.8	46.2	43.6
	S60	100.0	10.0	8.5	90.0	39.0	51.0
	H 2	100.0	9.4	7.4	90.6	31.7	58.9
	H 7	100.0	8.3	5.4	91.7	35.4	56.3
	H12	100.0	10.2	6.6	89.8	35.2	54.6
	H17	100.0	13.5	7.5	86.5	36.5	50.0

※調査要綱の変更によりH12以降は販売農家についての内訳 資料：農林業センサス

販売農家における兼業農家の兼業職種別にみると、出稼ぎ・日雇・臨時雇は全体で17.2%、恒常的勤務は76.2%となっている。(表-4)

表-4 兼業職種別兼業従事者数

(単位：人)

	兼業従事者実人数 (男女計)	雇用兼業			自営兼業
		主に恒常的勤務	主に 出稼ぎ	主に日雇・臨時雇	
平成12年	3,433	2,596	6	613	330
構成比	100.0	73.2	0.2	17.3	9.3
平成17年	2,873	2,228	9	493	193
構成比	100.0	76.2	0.3	16.9	6.6

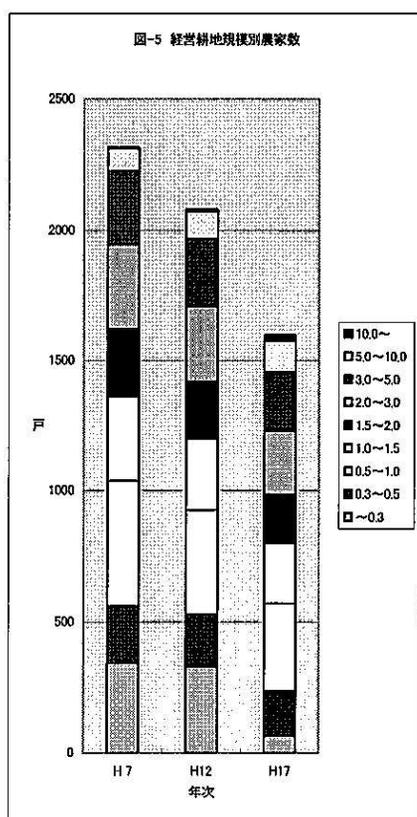
資料：農林業センサス

(3) 経営耕地規模別農家数

総農家数を経営耕地規模別にみると、平成12年では「0.5から1.0ha」が396戸(総農家戸数19.0%)で最も多く、次に0.3ha未満330戸(15.9%)、次いで「1.0~1.5ha」275戸(13.2%)の順となっているが、平成7年と比べてみると5ha未満の階層で減少し、5ha以上の階層では「5.0~7.5ha」で4戸(5.3%)、「7.5~10.0ha」で15戸(150%)、10.0ha以上の階層で4戸(100%)と増加し、経営拡大の傾向で推移している。

表-5 経営耕地規模別農家数

(単位：戸、%)



区分	実数			増減率 (H12/H7)	構成比		
	H7	H12	H17		H7	H2	H17
計	2,316	2,081	1,601	△10.1	100.0	100.0	100.0
0.3ha未満	344	330	66	△4.1	14.8	15.9	4.1
0.3~0.5	217	200	171	△7.8	9.4	9.6	10.7
0.5~1.0	477	396	333	△17.0	20.6	19.0	20.8
1.0~1.5	325	275	232	△15.4	14.0	13.2	14.5
1.5~2.0	261	218	182	△16.5	11.3	10.5	11.4
2.0~2.5	190	168	246	△11.6	8.2	8.1	15.4
2.5~3.0	132	123		△6.8	5.7	5.9	
3.0~4.0	185	168	226	△9.2	8.0	8.1	14.1
4.0~5.0	95	90		△5.3	4.1	4.3	
5.0~7.5	76	80	120	5.3	3.3	3.8	7.5
7.5~10.0	10	25		150.0	0.4	1.2	
10.0~15.0	4	7	23		0.2	0.3	1.4
15.0~20.0				100.0			
20.0~30.0		1	1			0.1	0.1
30.0~50.0			1				

※調査要綱の変更によりH17の数値は農業経営体についての内訳

経営耕地規模別農家数で増加・減少の分岐をみると、昭和62年から平成4年までは3ha以上の上層で増加していたが、平成7年以降は5ha以上の上層で増加している。

区分	S60	S62	H2	H4	H7
計	2,884	2,774	2,608	2,440	2,316
0.3ha未満	372	330	361	325	344
0.3～0.5	263	270	245	229	217
0.5～1.0	582	555	540	498	477
1.0～1.5	494	462	401	366	325
1.5～2.0	403	375	331	321	261
2.0～2.5	292	293	238	211	190
2.5～3.0	201	181	156	136	132
3.0～3.5	247	272	111	120	185
3.5～4.0			80	84	
4.0～5.0			82	86	
5.0～7.5	30	36	63	64	76
7.5～10.0					10
10.0～15.0					4
15.0～20.0					
20.0ha以上					—

資料：農林業センサス

表一六 経営耕地面積規模別農家数の増減率推移 (単位：%)

区分	総数	0.3ha 未満	0.3～ 0.5	0.5～ 1.0	1.0～ 1.5	1.5～ 2.0	2.0～ 2.5	2.5～ 3.0	3.0～ 5.0	5ha 以上
S62/S60	△3.8	△11.3	2.7	4.6	△6.5	△6.9	0.3	△10.0	10.1	20.0
H2/S62	△6.0	9.4	△9.3	△2.7	△13.2	△11.7	△18.8	△13.8	0.4	75.0
H4/H2	△6.4	△10.0	△6.5	△7.8	△8.7	△3.0	△11.3	△12.8	6.2	1.6
H7/H4	△5.1	5.8	△5.2	△4.2	△11.2	△18.7	△10.0	△2.9	△3.4	40.6
H12/H7	△10.1	△4.1	△7.8	△17.0	△15.4	△16.5	△11.6	△6.8	△7.9	25.6
H17/H12	△23.1	△80.0	△14.5	△15.9	△15.6	△16.5	△15.0		△12.4	28.3

資料：農林業センサス、農業基本調査

2. 農家人口と就農構造

(1) 農家人口

平成12年における農家人口（農家世帯員総数）は10,048人で、平成7年と比べ1,424人（12.4%）の減少となった。また、農家人口率（平成12年国調）は37.5%で同年対比で5.0ポイント低下した。

県内の農家人口は、各地域とも減少しているが、県平均より置賜地域が0.6%高く、当町もほぼ同率となっている。また、農家人口率では、県平均と置賜地域はほぼ同じ率に対して、当町は11.2%も高い率である。

表-7 農家人口

(単位：人、%)

区分	農家人口				農家人口 の減少率	農家人口率			
	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年		平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
山形県	421,109	370,770	326,832	232,788	11.9	33.4	29.5	26.3	19.1
置賜地域	86,526	74,286	64,965	43,102	12.5	34.1	29.6	26.3	18.1
高島町	13,160	11,472	10,048	7,280	12.4	47.8	42.5	37.5	28.0
区分	農家人口による65歳以上の割合				(参考)人口				
	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年					
山形県	18.8	23.1	27.1	30.1	1,216,116				
置賜地域	18.7	23.4	27.2	29.9	238,781				
高島町	18.2	23.1	26.0	29.6	26,026				

※調査要綱の変更によりH17の数値は販売農家についての内訳

※減少率はH12とH7の比較数値

資料：農林業センサス、農業基本調査

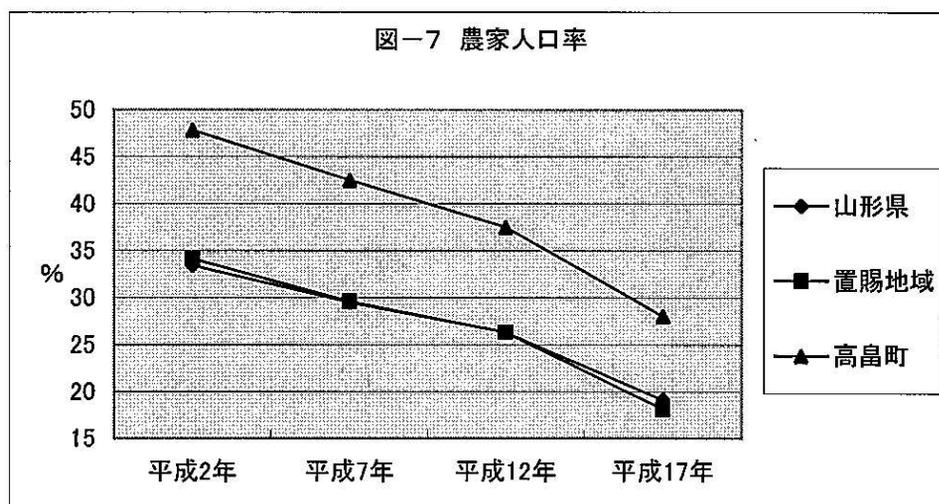


表-8 全国・東北の農家人口

(単位：人、%)

区分	農家人口				増加率 (H12/H2)	農家1戸当 りの世帯員数	農家 人口率
	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年			
全国	17,296	15,084	13,458	8,325 千人	△22.2	4.2	6.5
東北	2,935	2,613	2,339	1,676 千人	△20.3	4.5	17.8
山形県	421,109	370,770	326,832	232,788 人	△22.4	4.7	19.1
高島町	13,160	11,472	10,048	7,280 人	△23.6	4.7	28.0

※調査要綱の変更によりH17の数値は販売農家についての内訳

※1戸当たりの世帯員数及び農家人口率はH17販売農家についての値

資料：農林業センサス、国勢調査

(2) 農家人口の年齢構成

平成12年における農家人口を年齢構成別にみると、15歳から64歳が5,906人（農家人口の58.8%）、14歳以下が1,525人（同15.2%）であり、65歳以上が2,617人（26.0%）と最も多く、次いで30～49歳が2,504人（24.9%）となっている。

表-9 農家人口 (年齢別)

(単位:人、%)

区 分		計	14歳以下	15~29	30~49	50~64	65歳以上	
実 数	計	平成 2 年	13,160	2,798	1,730	3,324	2,915	2,393
		平成 7 年	11,472	1,983	1,716	3,007	2,106	2,660
		平成 12 年	10,048	1,525	1,572	2,504	1,830	2,617
		平成 17 年	7,280	892	1,196	1,501	1,537	2,154
	男	平成 2 年	6,496	1,451	880	1,775	1,411	979
		平成 7 年	5,681	1,038	877	1,599	1,042	1,125
		平成 12 年	4,964	790	814	1,269	942	1,149
		平成 17 年	3,630	459	624	759	814	974
	女	平成 2 年	6,664	1,347	850	1,549	1,504	1,414
		平成 7 年	5,791	945	839	1,408	1,064	1,535
		平成 12 年	5,084	735	758	1,235	888	1,468
		平成 17 年	3,650	433	572	742	723	1,180
構 成 比	計	平成 2 年	100.0	21.3	13.1	25.3	22.1	18.2
		平成 7 年	100.0	17.3	15.0	26.2	18.3	23.2
		平成 12 年	100.0	15.2	15.7	24.9	18.2	26.0
		平成 17 年	100.0	12.3	16.4	20.6	21.1	29.6
	男	平成 2 年	100.0	22.3	13.6	27.3	21.7	15.1
		平成 7 年	100.0	18.3	15.4	28.2	18.3	19.8
		平成 12 年	100.0	15.9	16.4	25.6	19.0	23.1
		平成 17 年	100.0	12.7	17.2	20.9	22.4	26.8
	女	平成 2 年	100.0	20.2	12.8	23.2	22.6	21.2
		平成 7 年	100.0	16.3	14.5	24.3	18.4	26.5
		平成 12 年	100.0	14.4	14.9	24.3	17.5	28.9
		平成 17 年	100.0	11.9	15.7	20.3	19.8	32.3

※調査要綱の変更によりH17の数値は販売農家についての内訳

(資料:農林業センサス)

(3) 農家世帯員の就業状態

平成 17 年販売農家における 15 歳以上の農家世帯員 6,388 人のうち、農業就業人口が 2,869 人 (15 歳以上の農家世帯員総数 44.9%)、他産業就業人口が 2,457 人 (同 38.5%) となっている。

自営農業従事者 (15 歳以上の農家世帯員のうち、1 年間多少とも自営農業に従事したもの) 数は、4,328 人で 15 歳以上の農家世帯員の 67.8% を占めている。

表-10 平成17年における農業に従事した世帯員 (単位:人、%)

区 分	実 数			構 成 比		
	計	男	女	計	男	女
15歳以上の世帯員数	6,388	3,171	3,217	100.0	100.0	100.0
自営農業従事者数	4,328	2,424	1,904	67.8	76.4	59.2
農業就業人口	2,869	1,508	1,361	44.9	47.6	42.3
基幹的農業従事者数	2,173	1,322	851	34.0	41.7	26.5
他産業就業人口	2,457	1,298	1,159	38.5	40.9	36.0
非就業人口	1,062	365	697	16.6	11.5	21.7

資料：農林業センサス

3. 土地

(1) 経営耕地

平成17年の農家の経営耕地面積は3,401haで、平成12年より168ha(4.7%)減少し、減少率では県、置賜地域より低くなっている。

一戸当たりの農家の経営面積で見ると、2.12haとなっており、県、置賜地域一戸当たりの面積とほぼ同じである。

表-11 経営耕地面積の推移 (単位:ha、%)

区 分		山形県	置賜地域	高島町
実 数	S60	127,085	26,863	4,171
	S62	125,449	26,596	4,154
	H 2	121,265	25,402	3,905
	H 4	118,697	24,578	3,828
	H 7	116,425	24,011	3,748
	H12	109,223	22,488	3,569
	H17	103,625	20,542	3,401
増 加 率	S62/S60	△1.3	△1.0	△0.4
	H 2/S62	△3.3	△4.5	△6.0
	H 4/H 2	△2.1	△3.2	△2.0
	H 7/H 4	△1.9	△2.3	△2.1
	H12/H 7	△6.2	△6.3	△4.8
	H17/H12	△5.1	△8.7	△4.7
一 戸 当 面 積	S60	1.37	1.36	1.45
	S62	1.40	1.40	1.50
	H 2	1.44	1.44	1.50
	H 4	1.49	1.55	1.57
	H 7	1.55	1.57	1.62
	H12	1.62	1.65	1.72
	H17	2.07	2.17	2.12

資料：農林業センサス、農業基本調査

経営耕地の種類別面積をみると、平成17年において田の面積は272,718aで平成12年対比5,765a(2.1%)減少している。田のうち稲を作った田は214,019a(田の総面積78.5%)で平成7年より49,862a(18.9%)減少し、田の総面積に占める割合も14.5ポイント低下している。

また、畑の面積は33,216a、樹園地は43,470aで年々減少している。

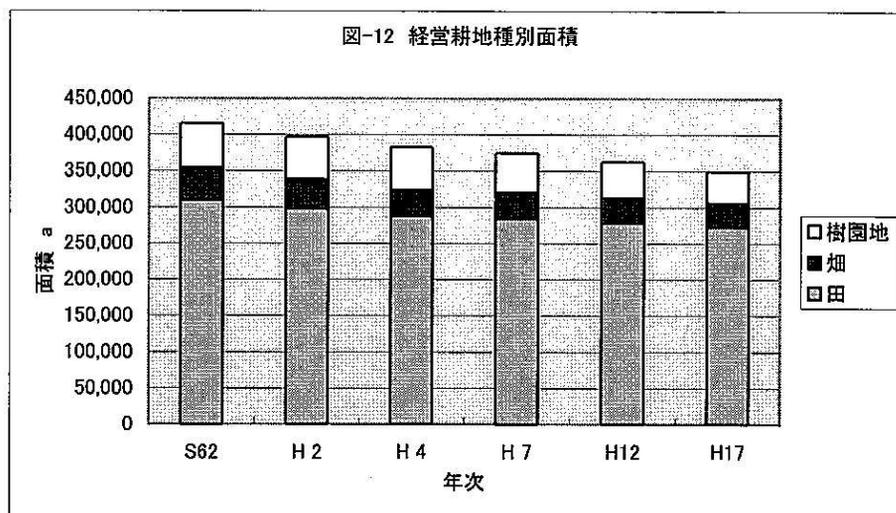


表-12 経営耕地種別面積

(単位：a、%)

区 分		総経営 耕地面積	田の面積		畑の面積	樹園地 の面積		
			稲を作った面積	果樹園の面積				
S62	実数	415,405	309,768	277,657	44,615	61,022	59,168	
	構成比	100.0	74.6	66.8	10.7	14.7	14.2	
H2	実数	396,740	297,994	253,113	40,448	58,298	58,233	
	構成比	100.0	75.1	63.8	10.2	14.7	14.7	
H4	実数	382,844	287,795	247,659	36,026	59,023	57,963	
	構成比	100.0	75.2	64.7	9.4	16.4	15.1	
H7	実数	374,779	283,609	263,881	37,051	54,119	54,079	
	構成比	100.0	75.7	70.4	9.9	14.4	14.4	
H12	実数	362,224	278,483	-	34,262	49,475	-	
	構成比	100.0	76.9	-	9.5	13.6	-	
H17	実数	349,404	272,718	214,019	33,216	43,470	-	
	構成比	100.0	78.1	61.3	9.5	12.4	-	
増 減	実 数	H2-S62	Δ18,665	Δ11,774	Δ24,544	Δ4,167	Δ2,724	Δ935
		H4-H2	Δ13,896	Δ10,199	Δ5,454	Δ4,422	725	Δ270
		H7-H4	Δ8,065	Δ4,186	Δ16,222	Δ1,025	Δ4,904	Δ3,884
		H12-H7	Δ12,555	Δ5,125	(17/7)	Δ2,789	Δ4,644	-
		H17-H12	Δ12,820	Δ5,765	Δ49,862	Δ1,046	Δ6,005	-
	構 成 比	H2/S62	Δ4.5	Δ3.8	Δ8.8	Δ9.3	Δ4.5	Δ1.6
		H4/H2	Δ3.5	Δ3.4	Δ2.2	Δ10.9	1.2	Δ0.5
		H7/H4	Δ2.1	Δ1.5	Δ6.6	2.8	Δ8.3	Δ6.7
		H12/H7	Δ3.4	Δ1.8	(17/7)	Δ7.5	Δ8.6	-
		H17/H12	Δ3.5	Δ2.1	Δ18.9	Δ3.1	Δ12.1	-

資料：農林業センサス

(2) 耕地の貸借状況

平成17年に借入耕地のある農家数は685戸（総農家の35.4%）で、12年と比べ10.1%減少したが、借入耕地面積は96,758a（経営耕地面積全体の27.7%）で12年に比べ16,394a（20.4%）増加している。

借入耕地のうち、田は79,055a（借入耕地面積全体の81.7%）、畑は13,167a（同13.6%）、樹園地は4,536a（4.7%）で、12年と比べ田は11,739a（17.4%）、畑は4,239a（47.5%）、樹園地は416a（10.1%）増加した。

表-13 借入耕地面積

(単位：a、%)

区分		借入耕地のある農家数	借入耕地面積			1戸当たりの借入耕地面積		
			田	畑	樹園地			
S62	実数	689	39,606	32,290	5,168	2,148	57.5	
	構成比	—	100.0	81.5	13.0	5.5	—	
H2	実数	703	48,520	40,272	5,468	2,780	69.0	
	構成比	—	100.0	83.0	11.3	5.7	—	
H4	実数	668	51,397	42,890	5,890	2,617	76.9	
	構成比	—	100.0	83.4	11.5	5.1	—	
H7	実数	690	62,890	51,985	7,746	3,159	91.1	
	構成比	—	100.0	82.7	12.3	5.0	—	
H12	実数	762	80,364	67,316	8,928	4,120	105.5	
	構成比	—	100.0	83.8	11.1	5.1	—	
H17	実数	685	96,758	79,055	13,167	4,536	141.3	
	構成比	—	100.0	81.7	13.6	4.7	—	
増減	実数	H2-S62	14	8,914	7,982	300	632	11.5
		H4-H2	△35	2,877	2,618	422	△163	7.9
		H7-H4	22	11,493	9,095	1,856	542	14.2
		H12-H7	72	17,474	15,331	1,182	961	14.4
		H17-H12	△77	16,394	11,739	4,239	416	35.8
	構成比	H2/S62	2.0	22.5	24.7	5.8	29.4	—
		H4/H2	△5.0	5.9	6.5	7.7	△5.9	—
		H7/H4	3.3	22.4	21.2	31.5	20.7	—
		H12/H7	10.4	27.8	29.5	15.2	30.4	—
		H17/H12	△10.1	20.4	17.4	47.5	10.1	—

資料：農林業センサス

平成17年に貸付耕地のある農家数及び面積は337戸（総農家数の17.4%）、20,453a（経営耕地総面積の5.9%）で、平成12年と比べ農家数で12.7%、面積で18.0%増加しており、1戸当たりの貸付面積は60.7aとなっており平成12年比で4.8%増加している。

表-14 貸付耕地面積

(単位：a、%)

		区分	貸付耕地のある農家数	貸付耕地面積	1戸当たりの貸付耕地面積
		S60	450	19,143	42.5
		H 2	434	20,924	48.2
		H 4	399	20,384	51.1
		H 7	464	25,285	54.5
		H12	523	29,840	57.1
		H17	337	20,453	60.7
増減	実数	H 2-S62	△16	1,781	5.7
		H 4-H 2	△35	△540	2.9
		H 7-H 4	65	4,901	3.4
		H12-H 7	59	4,555	2.6
	構成比	H 2/S62	△3.6	9.3	13.4
		H 4/H 2	△8.1	△2.6	6.0
		H 7/H 4	16.3	24.0	6.7
		H12/H 7	12.7	18.0	4.8

※調査要綱の変更によりH17の数値は農業経営体についての内訳

資料：農林業センサス、農業基本調査

(3) 農作業を請負わせた農家

平成17年に水稲作業をよそに請負わせた農家数は592戸で、水稲作付けした農家の43.1%を占めている。作業別の割合は平成12年以降それぞれ低下している。

表-15 農作業を請負わせた農家数

(単位：戸、%)

区分		実農家数	育苗	耕起・代かき	田植	防除	稲刈・脱穀	乾燥調製	育苗～稲刈脱穀	育苗～乾燥調製
S62	実数	666	274	489	283	263	369	—	88	—
	構成比	26.6	10.9	19.5	11.3	10.5	14.7	—	3.5	—
H 2	実数	864	257	477	336	163	477	620	165	150
	構成比	40.7	12.1	22.5	15.8	7.7	22.5	29	7.8	7.1
H 4	実数	790	179	380	208	122	425	597	110	106
	構成比	36.4	8.2	17.5	9.6	5.6	19.6	27.5	5.1	4.9
H 7	実数	898	290	375	297	157	545	699	69	64
	構成比	44.6	14.4	18.6	14.7	7.8	27.1	34.7	3.4	3.2
H12	実数	682	108	189	121	259	328	442	9	58
	構成比	43.1	6.8	11.9	7.6	16.4	20.7	27.9	0.6	3.7
H17	実数	592	87	141	93	237	278	377	—	78
	構成比	43.1	6.3	10.3	6.8	17.2	20.2	27.4	—	5.7

※調査要綱の変更によりH17の数値は農業経営体についての内訳

資料：農林業センサス、農業基本調査

表-15~2 農作業を請負させた農家数と面積

(単価：戸、a、%)

年次	実農 家数	育苗		耕起・代かき		田植		防除	
		農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積
H 2	864	257	8,417	477	29,536	336	11,737	163	9,919
H 7	898	290	11,610	375	26,473	297	13,335	157	10,878
H12	682	108	—	189	—	121	—	259	—
H17	592	87	—	141	—	93	—	237	—
H17/H12	△13.2	△19.4		△25.4		△23.1		△8.5	
年次	稲刈・脱穀		乾燥・調製						
	農家数	面積	農家数	面積					
H 2	477	21,877	620	32,341					
H 7	545	32,752	699	49,332					
H12	328	—	442	—					
H17	278	—	377	—					
H17/H12	△15.2		△14.7						

資料：農林業センサス

(4) 農業労働力保有状態別農家数

平成17年の販売農家における農業専従者のいる農家数は1,015戸(総数の65.4%)で、このうち男子専業者のいる農家数は、959戸(同61.8%)となっており、農業専従者のいない農家は538戸(同34.6%)となっている。(表-16)

表-16 農業労働力保有状況状態別農家数

(単位：戸、%)

区 分	男女の専従者 がいる	専従者は 男子だけ	専従者は 女子だけ	専従者なし
H 7	646	479	82	792
H12	604	442	72	662
H17	578	381	56	538
増減比	△26	△61	△16	△124

資料：農林業センサス

4. 家畜(販売農家)

家畜の飼養農家数は、平成2年以降各畜種とも減少しており、特に乳用牛、肉用牛(和牛など)で減少しているが、1戸あたりの頭数では、全体的に増加しており、特に採卵鶏、肉用豚において著しく増加している。(表-17)

ア 乳用牛

平成17年の飼養農家数は68戸で、平成12年に比べ21戸(23.6%)減少し、飼養頭数は1,884頭で60頭(3.1%)の減少となったが、1戸あたりの飼養頭数は27.7頭で平成12年より27.1%増加した。

表一 17 家畜飼養農家数及び頭数と1戸当たりの飼養頭数(販売農家) (単位:戸、頭、羽)

区分	乳用牛			肉用牛(和牛など)			肉用牛(乳用種)			
	農家数	頭数	1戸当たり	農家数	頭数	1戸当たり	農家数	頭数	1戸当たり	
実数	S62	262	1,773	6.8	126	926	7.3	18	278	15.4
	H 2	200	2,006	10.0	68	415	6.1	22	241	11.0
	H 4	162	1,825	11.3	72	420	5.8	15	251	16.7
	H 7	119	2,006	16.9	42	363	8.6	10	192	19.2
	H12	89	1,944	21.8	36	296	8.2	4	24	6.0
	H17	68	1,884	27.7	16	261	16.3	5	30	6.0
比率	H 2/S62	△23.7	13.1	47.1	△46.0	△55.2	△16.4	22.2	△13.3	28.6
	H 4/H 2	△19.0	△9.0	13.0	5.9	1.2	△4.9	△631.8	4.1	51.8
	H 7/H 4	△26.5	9.9	49.6	△41.7	△13.6	48.3	△33.3	△23.5	15.0
	H12/H 7	△25.2	△3.1	29.0	△14.3	△18.5	△4.7	△60.0	△87.5	△68.8
	H17/H12	△23.6	△3.1	27.1	△55.6	△11.8	98.8	25.0	25.0	0.0

区分	豚			採卵鶏			
	農家数	頭数	1戸当たり	農家数	羽数	1戸当たり	
実数	S62	79	6,689	84.7	38	30	0.8
	H 2	52	9,508	182.8	14	30	2.1
	H 4	36	5,611	155.9	10	43	4.3
	H 7	20	4,400	220.0	19	22	1.2
	H12	10	1,848	184.8	6	14	2.3
	H17	6	1,423	237.2	5	699	139.8
比率	H 2/S62	△34.2	42.1	115.8	△63.2	0.0	162.5
	H 4/H 2	△30.8	△41.0	△14.7	△28.6	43.3	104.8
	H 7/H 4	△44.4	△21.6	41.1	90.0	△48.8	△72.1
	H12/H 7	△50.0	△138.1	△16.0	△68.4	△36.4	91.7
	H17/H12	△40.0	△23.0	28.4	△16.7	4,892.9	5,978.3

資料:農林業センサス、農業基本調査

イ 肉用牛

平成17年の和牛などの飼養農家数は16戸で、平成12年に比べ20戸(55.6%)減少し、飼養頭数は261頭で35頭(11.8%)の減少となったが、1戸当たりの飼養頭数は16.3頭で平成12年より98.8%増加した。

また、乳用種飼養農家数は5戸で、平成2年を最大値として年々減少しているが、飼養頭数は30頭、1戸当たりの飼養頭数は6.0頭となっており、平成12年比較ではやや増加している。

ウ 豚

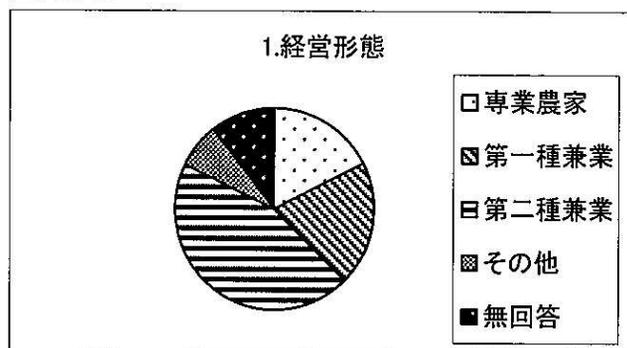
平成17年の飼養農家数は6戸で、平成12年に比べ4戸(40.0%)減少し、飼養頭数は1,423頭で425頭(23.0%)の減少となったが、1戸当たりの飼養頭数は237.2頭で平成12年より28.4%増加した。

エ 採卵鶏

平成 17 年の飼養農家数は 5 戸で、平成 12 年に比べ 1 戸 (16.7%) 減少したが、飼養羽数は 699 羽、1 戸当たりの飼養頭数は 139.8 羽で平成 12 年より著しい増加となった。

農地利用実態・意向調査（平成12年3月調査）より抜粋

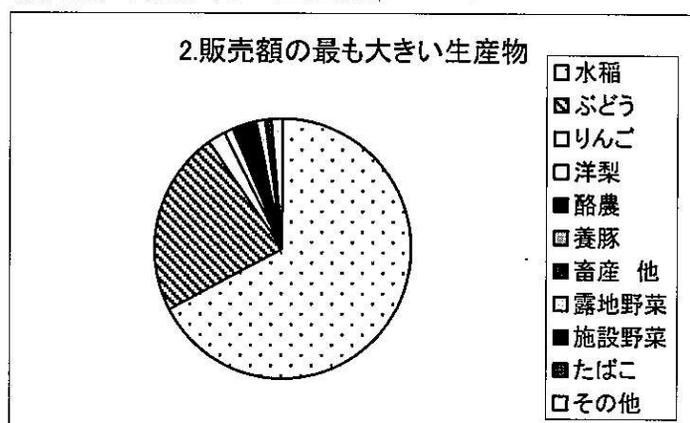
1. 経営形態について



(単位：戸)

	専業農家	第一種兼業	第二種兼業	その他	無回答
町全体	337	380	856	140	203
回答比率	17.6	19.8	44.7	7.3	10.6

2. 販売額の最も大きい生産物について

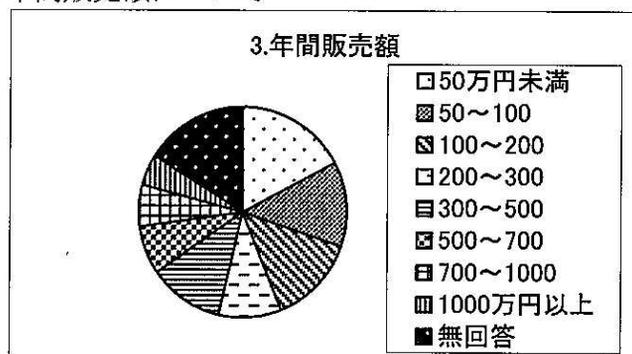


(単位：戸)

	水稲	ぶどう	りんご	洋梨	酪農	養豚	畜産 他
町全体	1,073	367	36	18	43	2	6
回答比率	67.2	23.0	2.3	1.1	2.7	0.1	0.4

	露地野菜	施設野菜	たばこ	その他
町全体	14	6	8	23
回答比率	0.9	0.4	0.5	1.4

3. 年間販売額について

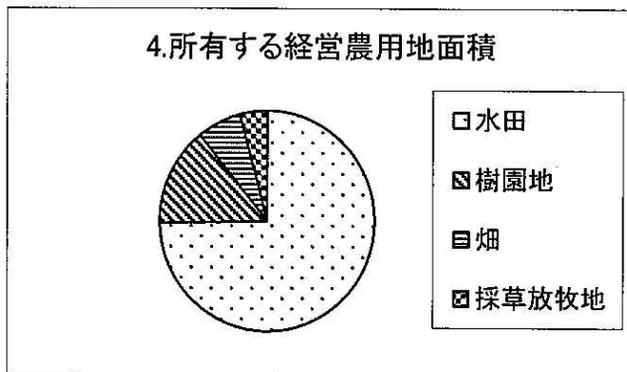


(単位：万円)

	50万円未満	50～100	100～200	200～300	300～500	500～700	700～1000
町全体	331	247	265	183	224	143	123
回答比率	17.3	12.9	13.8	9.5	11.7	7.5	6.4

	1000万円以上	無回答
町全体	92	308
回答比率	4.8	16.1

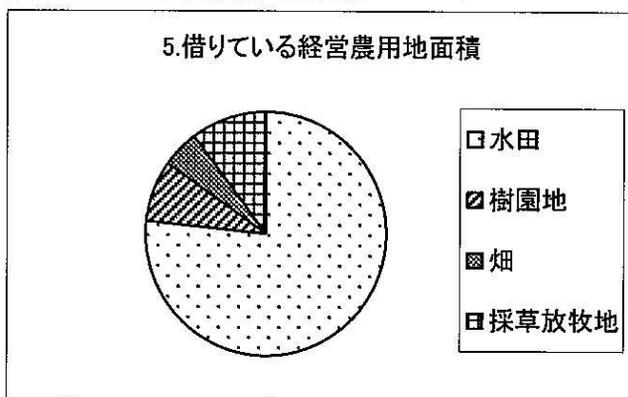
4. 所有する経営農用地面積について



(単位：a)

	水田	樹園地	畑	採草放牧地	計	平均所有面積
町全体	199,195	38,472	18,048	10,865	266,580	139.1
所有者1人当平均面積	122.5	43.0	17.7	93.4	—	—

5. 借りている経営農用地面積について



(単位：a)

	水田	樹園地	畑	採草放牧地	計	平均借入面積
町全体	52,335	5,532	3,299	7,059	68,225	78.9
借入者1人当平均面積	95.3	28.8	29.1	127.9	—	—

6. 農業専従者（年間150日以上農業に従事）は何人いますか

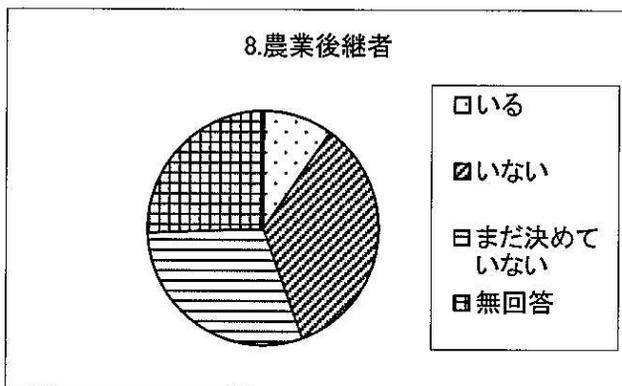
	男性	女性	計
町全体	1,470	867	2,337

(単位：人)

7. 5年後の農業専従者について (単位：人)

	男性	女性	計
町全体	981	590	1,571

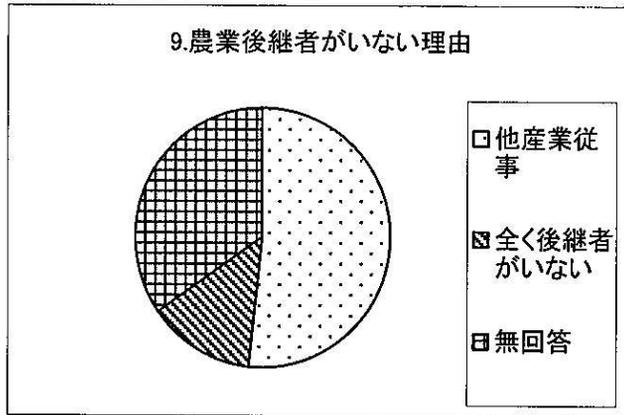
8. 農業後継者について



(単位：戸)

	いる	いない	まだ決めていない	無回答
町全体	188	661	575	492
回答比率	9.8	34.5	30.0	25.7

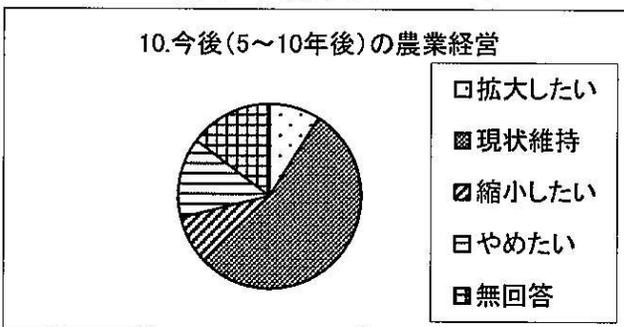
9. 農業後継者がいない理由



(単位：戸)

	他産業従事	全く後継者がいない	無回答
町全体	342	89	230
回答比率	51.7	13.5	34.8

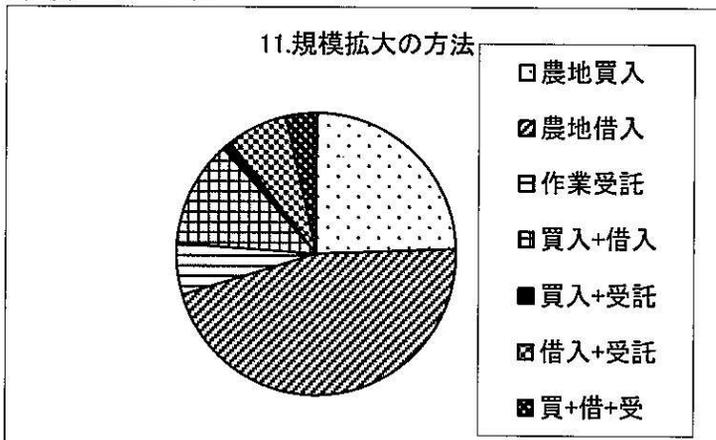
10. 今後(5~10年後)の農業経営について



(単位：戸)

	拡大したい	現状維持	縮小したい	やめたい	無回答
町全体	173	1,035	157	271	285
回答比率	9.0	53.9	8.2	14.1	14.8

11. 規模拡大の方法について



(単位：戸)

	農地買入	農地借入	作業受託	買入+借入	買入+受託	借入+受託	買+借+受
町全体	42	78	10	21	2	12	6
回答比率	24.6	45.6	5.8	12.3	1.2	7.0	3.5

12. 今後規模拡大したい部門について

(単位：戸)

稲、大豆等土地利用部門を拡大する	125	72.3%
野菜、果樹、花卉等の園芸部門(露地)を拡大する	36	20.8
施設園芸部門を拡大する	15	8.7
酪農や牛肉等の畜産部門を拡大する	14	8.1
その他(特用作物や加工部門の拡大等)	7	4.0
無回答	9	5.2

地区別耕地面積・飼養頭数

(単位：a、頭、羽)

地区名	米	雑穀	大豆	飼料作物	たばこ ホップ	麦類	その他	未作付地	果樹				耕地 合計	畜産						
									ぶどう	桜桃	ラ・フ ランス	りんご		他果樹	自家用	乳用牛	肥育牛	繁殖 肉牛	繁殖豚	肥育豚
高島	23,933	762	279	5,107	759	0	1,893	1,784	6,965	86	673	1,223	105	481	449	37	4	2,500	250	30
二井宿	7,435	112	21	10,202	603	0	1,121	778	469	7	25	0	8	59	592	80	0	0	0	0
屋代	61,601	81	1,838	6,919	253	0	4,956	5,967	11,187	254	1,801	1,946	150	113	256	62	3	200	30	200,000
亀岡	34,473	416	6,454	1,746	30	48	4,017	1,514	3,872	90	442	977	260	250	287	0	0	580	68	500
和田	40,777	2,006	1,766	3,649	128	0	6,701	3,644	10,692	54	0	308	59	244	245	6	2	600	65	0
糠野目	45,800	243	5,008	3,002	72	243	3,853	3,940	0	101	303	185	66	15	139	83	11	38	8	0
合計	214,019	3,620	15,366	30,625	1,845	291	22,541	17,627	33,185	592	3,244	4,639	648	1,162	1,968	268	20	3,918	421	200,530

資料：05農林業センサス・H18.2改良増殖技術実態調査